



# 2019年 カンボジアスタディツアー

## 2019年3月12日(火)～3月19日(火)8日間

派遣国  
派遣地  
派遣日程  
派遣人数  
派遣内容  
派遣宿泊  
参加費用  
参加条件

カンボジア  
シムリアップ県 シムリアップ市 ボー村(BICC)  
2018年3月12日(火)～3月19日(火)8日間  
6～8名  
カンボジアの子供達との文化交流・技術提供  
BICC(ボスコ国際文化センター)2F(ボスコハウス)  
¥200,000(世界遺産アンコールワット遺跡見学を含む)  
(旅費・宿泊費・食費(外食は個人持ち)、研修費、現地ガイド費、観光費等)  
ボランティア意識、語学力(中学生英語程度)、協調性、健康  
ボランティア活動準備研修会参加(11月・12月・1月・2月・3月5回開催)  
第一回研修会日程:2018年11月18日(日)14:00 VIDESセンター

活動日程予定計画

3月12日(火) 成田空港出発  
13日(火)～14日(木)現地研修会  
15日(木)～16日(土) ボー村小学校ボランティア  
17日(日) BSS(ボスコ日曜学校)ボランティア  
18日(月) アンコールワット・アンコールトム観光 タ方シェムルアップ空港へ  
19日(火) 成田空港到着

参加ご希望の方は2018年11月18日(火)までに、Email:videsjp@gmail.com  
またはTEL.FAX.03-3906-0070(VIDES事務局)にご連絡ください。

## VIDES JAPAN 14 活動内容

### 海外ボランティア

アジアの貧しい子供達との交流。  
カンボジアの子供達と学生達に技術指導。



### MAC LOVE

パソコン(Mac)を使って事務処理援助。  
VIDESセンターにて事務局事務処理援助。  
インターネットによる広報活動。

### VIDES マイン

各種事情時の宿泊、生活スペースの提供が  
ランディア。  
自立を目指す青年達の体験学習支援活動。

### VIDES カルチャー

個人の隠れた才能の開発促進援助と文化  
交流提供。  
AZ「工芸教室」、  
HA「ハンス・アンジェラ」～祈りと共にソーイ  
ング!  
売上で活動資金調達。講師も随時募集。

### VIDES 学資援助

アジアの貧しい子供達の学資援助。  
●カンボジア/ボスコ・サンデースクール(BSS)  
小学生 ¥30,000(年間)支援。  
●カンボジア/ボスコ・ベーカー・スクール(BBS)  
専門学生 ¥60,000(年間)支援。

### フリーマーケット

アジアの貧しい子供達への援助。  
年間5～6回、赤羽公園、教会バザーにて実  
施。物品仕分け・整理、運搬、販売。随時。



### 海外物資援助

アジアの貧しい子供達に衣類、学用品、  
その他物資援助。



### リストランテ VIDES

VIDESの紹介と活動資金調達  
●毎月1回 第2水曜日(但し、7・8・9月除く)  
年間9回、本カーサ・メイン・食堂にて  
イタリアン・パスタのレストランを運営  
●調理、デリバ  
リー、会場準備  
設置、洗い場、  
片付け



### VIDES 山中サレジオ山荘

富士山の麓、山中湖山麓に建つVIDES山  
中サレジオ山荘。  
4～10月オープン。毎年1月1日受付開始。  
自然の中で人間性と人生観を深める様々な  
体験の場を提供。  
EX) 懇話会、コーラスグループ会、イタリア  
料理講習会。

### VIDES ショップ

青少年の心身の育成のため、2010年4月よ  
り星美学園内で軽食と語らひの場を提供。

### フレンドシップ

児童養護施設「星美ホーム」の子供とのスキ  
ンシップ。2～5才児との遊び。  
第2日曜日、子供と一緒に遠足。随時。

### ランチショップ

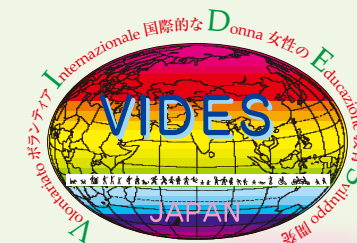
アジアの貧しい子供達への援助。  
第1・3・4木曜日、午前9時30分から。  
各種お弁当をアルマ・マール(修学院)にて  
調理、短大にて販売。

### VIDES 祈りの会

毎月1回、VIDESの活動を祈りによって支え、  
世界平和と人々の幸福を願って祈る会。  
修学院聖堂にて実施。

### VIDES アカデミー

若者の個性、特技(音楽、美術作品、絵画  
等)発表の場を提供。



VIDES NEWS 第38号 2018年4月発行

VIDES日本管区 事務局 vol.38

# VIDES NEWS



## VIDESホームページが 新しくなりました。

VIDES JAPANのホームページが新しくなりました。  
18グループの最新活動状況が掲載されています。

<http://fma-videsjapan.com>





# VIDES Jrによるクリスマス会

## 2017年12月17日

2017年4月、赤羽星美学園の中学生・高校生を中心とした「VIDES Jr」が発足され、本格的に活動を始めました。地域のお祭りのボランティアや学園の草むしり、その他、自分たちにできる小さな奉仕を探して活動しています。その一つの活動として、12月17日にクリスマス会を行いました。VIDES Jrのメンバーは、自分たちが主催側になり、計画を立て、準備を進めるのが初めてだったため、戸惑うことも多かったと思います。



クリスマス会の中で、司会、受付、ビンゴの進行などをVIDES Jrのメンバーで行いました。それぞれが自分の役割をしっかりと務めることで、一人一人が成長することが出来たと思います。



まず、クリスマス会に参加していただくVIDES会員の方々に送るための招待状を作り、プログラムを考え、クリスマス会を行う会場の飾り付けを行いました。また、クリスマス会で出されるお菓子も中川摩夜さんにご指導していただきながら作りました。皆さんに、喜んで食べていただきました!!

クリスマス会では、赤羽星美学園の中高生の聖歌隊の皆様の美しい歌声、武内良太郎さんのバイオリンの演奏もありました。また、VIDES Jrのメンバーは事前に練習を重ねていたハンドベルの演奏をしました。自分たちの得なこと、できることを多くの人に共有することは大切だということを実感しました。



今回、初めてVIDES Jr主催のクリスマス会が開催されました。VIDES Jrのメンバーだけでなく、オブザーバー会の先輩方や、VIDES会員の方々のおかげで無事終えることができたのだと思います。私は主に受付の仕事やお菓子作りを担当しました。受付はお金を預かり、パンフレットを配布するなど、重要な仕事でしたが、他のメンバーと協力して焦らずに自分の役割を果たすことができました。お菓子作りは、自分の得意なことを活かすことができたのでよかったです。それぞれが自分たちに出来ることを見つけて動いている様子を見て、自分の得意なことを分かち合うことの大切さを改めて感じました。今回、クリスマス会に参加して、普段はできないことを経験することができました。また、色々な方々と交流することで新しい出会い、気づきがありとても貴重な体験になりました。

(本間薫音)

私は今回のVIDES クリスマス会で、主に司会を担当しました。今まで司会の仕事を経験したことが無かったのですが、VIDESジュニアのメンバーと活動することがとても楽しかったので、たとえ初めての仕事でも楽しく活動できると思い、引き受けることにしました。その後、前日までに大まかな流れを確認しましたが、もっとみんなを楽しませたいと思い、急遽もう一人の司会の細井さんと一緒にクリスマスクイズを考えてイベントの1つとして入れました。当日、お客さんがどれくらい来てくださるのか分からなかったのですが、招待状を作ってくれたメンバーのおかげで会場はいっぱいになりました。本番は少し緊張しましたが司会の二人でサンタクロースの仮装をした事もあり、会場の皆さんがとても楽しんでくださったので、徐々に緊張がほぐれ私も一緒に楽しむことができました。このような素晴らしい会を開くことができたのは、会場の飾り付けやお菓子作り、ビデオ作成など、メンバーそれぞれの才能を活かしつつ皆が協力することができたからです。また、VIDES 会員の方々の助けがあったからだと思います。クリスマス会での経験を通して、自分の能力を過小評価する事なくまずはチャレンジする事が大切だと感じました。また、協力し合える仲間がいるということは、とても幸せな事だと思います。自分にできることを考え行動する事が自然と他の人の為になるのだとおもいます。

(大月彩乃)





# VIDES

## スマイルフェスタ

### 10月29日(日) in BIVIO

スマイルフェスタは大学生が中心となって活動するグループ、オブザーバー会の1年で最も大きなイベントです。赤羽駅北口の大型商業施設BIVIOさん協力の下、2015年より開催され、今回で4回目となりました。

に分け2回ずつ行いました。バルーンアートはオブザーバー会のメンバー2人が、ハロウィーンに合わせて海賊の仮装で剣を作りながら登場しました。その後はハロウィーンのカ



オブザーバー会のメンバーが前に立ち、来てくれた子どもたちとその親御さんにバルーンの作り方を教えました。

今回のスマイルフェスタの主な目的は、子どもを中心としたイベントによる赤羽の地域活性化への協力、と若者が自己表現することによって「人が喜ぶ」体験を提供することの2つでした。その2つの目的を達成するため、風船を用いたパフォーマンスや、楽器演奏を取り入れた企画作りをしました。また、より多くの若者に参加してもらえよう、VIDESジュニア会のメンバーにも参加依頼をしました。しかし、当日はあいにくの雨天だったため、楽器演奏を含むほとんどのプログラムが中止となりました。開催場所や時間などを変更し、バルーンアートと新体操のリボンを使ったリボン体操の2つを、午前と午後

バルーンアートでは海賊に仮装したメンバーが、風船を使って様々なものを作りました。



VIDES紹介時に自らのVIDES経験について話してくれた3人。熱く語ってくれました。

ボチャや黒猫、さらに子どもたちにリクエストされたものを一緒に作り、子どもたちは自ら作ったバルーンで楽しそうに遊んでいました。リボン体操はオブザーバー会のメンバー2人とジュニア会のメンバー4人の6人で披露しました。この体操は、目黒星美小学校の卒業生で、新体操の選手の方に振り付けや練習など、たくさん協力して

いただき完成しました。ジュニア会のメンバーたちは最初は恥ずかしそうにしていたましたが、何回か披露しているうちに慣れ、子どもたちと笑顔で踊れるようになっていました。

休憩時間にはVIDES紹介の時間を設け、来てくださった方々にVIDESの活動についてご紹介しました。はじめにVIDESとはどのようなグループであるのか、どのような活動をしているのかなどを説明し、その後、様々な活動に参加しているメンバー3人をステージに上げ、VIDESに入ったきっかけや、印象に残っている活動についてなどを質問形式で話してもらいました。3人それぞれがVIDESの活動に持つ熱い思いを、目を輝かせながら語りました。

今回のフェスタでVIDESの活動や存在の意義について深く考えるきっかけになりました。また、VIDESの活動を応援して下さるたくさんの方々の協力があって、イベント成功につながるということを痛感しました。支えてくださっている方々、活動を続けることができる環境に感謝し、活動を続けていきたいと思います。



悪天候のため、急遽BIVIO店内でフェスタを行うことになりました。



ストローとラッピング用のリボンでリボンを作りました。子どもたちも喜んで、一緒に踊ってくれました。



フリーマーケットの方々にも出店していただきました。バスタオルやカンボジア製のストールなどを出品しました。



# 12年目を迎えた ボスコベーカリースクール

朝一番早いのは、..  
カンボジアの貧しい青少年の『食』と『職』を安定させる目的で設立された製パン職業訓練校も2018年4月で12年目に入ります。  
SIEM-REAP市内のスーパーやCaffe、ホテルなどに定着して各種美味しいパンを提供し続けています。



焼きたてのパンはPHIROM夫妻経営のホテル(Bosco house)の朝食にも提供されます。  
イタリアからのボランティア♡クラウンたちも大喜び



さない』この三位一  
体がひとつでも欠  
けると、お客様が離  
れるのはもちろん、  
職人の資質、人間  
性も下がります。



パンのハイクオリティを続けていくことは、それを  
作り続ける職人自身のクオリティも管理される事  
になるわけです。

習ったことを忠実に、そして自分の国のライフス  
タイルに合わせて合理的に活動していく。さらに問題  
点や改善点は自分たちで気づ  
いて自身で改革していく。

職人の資質も重要ですが、ま  
とめるチーフ、そしてその上に立  
つPHIROMさんの資質が重要  
になってきます。

Phnompenhのドンボスコ  
スクールから始まり、日本のサレ  
ジアンシスターズの学校で熟成した彼女のドンボ  
スコ精神は、SIEM- REAPの小さな製パン職業訓練  
校で確実に『人』を育てています。



※ニューフェイス Seang君19歳

両親と姉、妹の5人家族、生  
まれは胡椒で有名なカン  
ポットの近くですが現在は  
BBSで働きながら市内の専  
門学校に通っています。  
入社したてのSeang君の主  
な仕事は、製品の袋詰めや  
シール貼り。まだまだ製パン  
技術を習得するまでには..  
笑笑、ですが、チーフや  
先輩メンバーの指示のもと、とても頑張っています。  
日本のパン屋さんでしっかり勉強したVathanak  
チーフの製パン技術は、BBSのWagniくん、Lutく  
んに受け継がれ、全てをチーフが抱え込むスタイル  
は過去のもの、分業形態が確立して指導の時間も  
23時から2時間後退しました。それでもきちんと4  
時半には焼きたての香りが立ち昇り、契約通り配  
達時間に出来立てのパンをお届けしています。  
『契約通り・出来立て・品質管理、つまり品質を落と

Ristorante videsからは今年も日本製のオープン専用製パン業務用ミトン(カンボジアでは手に入らない)を  
Xmasプレゼント。小さな応援を続けています。

『食』に関する仕事に携わる私は職人の手作りの重要性を常に感じます。読んで字のごとく『人』を『良くする』  
ことが食であり、食べるということは単に栄養を取りお腹を満たすことのみでなく、そこに関わる全ての人を良  
くしていくこと。生産すること、調理すること、販売すること、そして生産に重要な自然の恵み、更にその全てをく  
ださった神様に感謝すること。そこに繋がっていくのが食事です。

自分の作ったものが喜ばれ、その売り上げで自分の生活を安定させ、更に隣接地の日曜学校にも援助する  
ことができる。そこにはさらに貧しいカンボジアの未来を担う子どもたちがいる。Bosco bakery schoolのスタッ  
フはそのことを熟知しながら、感謝しながら、毎日美味しいパンを提供し続けています。

中川摩夜



飛田隆正さん

お元気ですか?私は元気です。  
今日、稲川シスターから、隆正さんの2万円寄付金を受け取りました。  
BSSの子供達のために使わせていただきますね。  
隆正さんの寄付は、毎年、6月1日に子供達は遠足に行きます。その時の費用に使います。  
子供達は、遠足に行く日を、楽しみにしています。隆正さん、ありがとうございます!!!

2017年3月10日 ピン ピロン



## លិខិតថ្លែងអំណរគុណ Thanksgiving Letter

យើងខ្ញុំជាគ្រូស្ម័គ្រចិត្តទាំងអស់នៅសាលាបង្រៀនថ្ងៃអាទិត្យបូស្កូ (BSS) សូមថ្លែងនូវអំណរគុណយ៉ាងជ្រាលជ្រៅ  
ចំពោះ Meguro Seibigakuen Shogakko ដែលតែងតែផ្តល់ជំនួយជាសម្ភារសិក្សាដល់សាលាយើងខ្ញុំ។ កុមារក្រីក្រ  
កម្ពុជាមួយចំនួន នៅតែត្រូវការការជួយជ្រោមជ្រែងពីអ្នកទាំងអស់គ្នា ដើម្បីមានឱកាស និងលទ្ធភាពបានទៅសាលារៀន។  
យើងខ្ញុំសង្ឃឹមថាអ្នកទាំងអស់នឹងនៅតែគាំទ្រ និងឧបត្ថម្ភដល់ពួកគេបន្តទៀត។  
សូមជូនពរអ្នកទាំងអស់គ្នាជួបតែសុខភាពល្អ ជោគជ័យ និងសុភមង្គលគ្រប់ពេលវេលា។

ថ្ងៃទី១០ ខែកុម្ភៈ ឆ្នាំ២០១៨  
សាលាបង្រៀនថ្ងៃអាទិត្យបូស្កូ

We are volunteer teachers of BSS (Bosco Sunday School) who would like to  
express the deepest thankfulness to Meguro Seibigakuen Shogakko who supported  
study materials to our school. Some poor children in Cambodia still need your  
contributions to have an opportunity and possibility to go to school. We hope you all  
are still supporting them .

We would like to wish you all healthy, successful and happiness.

February, 10, 2018  
Bosco Sunday School  
Sengyeon





「こんばんは!」とチャイムの音と共に子どもたちの元気な声が聞こえると、スタッフの間には笑顔が広がります。  
初めて来たときには緊張していた子が、帰り際に「また来るね」と言ってくれること。  
また本当に来てくれることがスタッフの喜びです。  
まだ課題はありますが、利用する皆が過ごしやすい環境を作ること尽力しますので、  
温かく見守っていただけると幸いです。

# 共にすごす居場所 HAPPY ハッピーハウス HOUSE

私にとって、自然と居心地の良い  
場所になっています。[スタッフ]

私たちは、  
赤羽星美のサレジアンシスターズが母体の、VIDESという女子国際ボランティアグループです。生きづらさを感じる青年が多いこと、一人で夕食を食べる子どもが増えていることを知り、私たちにできることは何かと考えました。そして、一つの食卓を囲んであたたかい食事をし、一緒に遊び、勉強し、おしゃべりすることができるハッピーハウスを始めました。

学校や家以外のつながりが  
できました。[スタッフ]

スタッフは  
シスター稲川をはじめ、  
主に大学生です。  
サレジアンシスターズはカトリックの女子修道会ですが、ハッピーハウスでは宗教は問いません。小学生から大学生、いろいろな人との出会いの中で、共にいるあたたかさを感じ、一人ひとりが  
ありのままでいられる居場所  
ありたいと思い、  
活動しています。

## ハッピーハウス スケジュール

17:00 集合  
18:00 夜ごはん  
みんなで献立を考えたり、調理したり。  
19:00 おしゃべりタイム・自由時間  
20:00 帰宅  
駅まで一緒に帰ります。  
小学生はお迎えに来ていただくか、ご自宅までお送りします。

活動日 //  
火曜・木曜 17:00~20:00  
連絡先 //  
稲川 孝子  
videsjp@gmail.com

ウェブサイト開設!  
<http://fma-videsjapan.com>

# はじめまして!ハッピーハウスです♪

私たちは2016年5月から活動をはじめました。  
ハッピーハウスは、子どもたち・若者たちが共に過ごす居場所です。  
毎週火曜日と木曜日の17時~20時まで、JR赤羽駅の近くで活動しています。  
ハッピーハウスでは、一緒にお料理をして、みんなで夕食をいただきます。  
他にも、宿題をしたり、おしゃべりしたり、トランプで遊んだり…♪  
来てみようかな…という方、お気軽にご連絡ください。  
皆さんと出会えるのを楽しみにしています!



今日のごはんは中華丼!  
お野菜たっぷり!  
とろとろの中華丼、  
みんなペロリと  
食べてくれました。



おしゃれな  
マカロニサラダもみんな大喜び♪  
星の形のパイナップルが隠れた、  
楽しいサラダでした。



この日のお献立は、お吸い物と炊きこみごはん!  
鶏肉、お揚げに、いろんなきのこ。  
とってもやさしい味にできあがりました。  
みんなおかわりしていたのがおいしかった証拠☆



今日は、カレーうどん!!  
もちろん、  
小さい子と一緒に食べられるように、  
辛くはしてません☆



今日はお母さんたちがフィリピン料理をつくってくださいました!  
フィリピンカレーには、ココナッツミルクが入っています。  
本当は、唐辛子を入れて、とっても辛いそうです!  
ハッピーハウスでは子どもたちも一緒に食べられる辛いカレーです。  
鶏肉、にんじん、じゃがいも、  
パプリカ、ゆで卵。栄養満点!  
もう一品はフィリピン春巻き。お母さんたち、巻くのが上手!  
私たちが教えていただきましたが…難しかったです。



新しいおともたちも増えて、にぎやかになってきました。  
きょうのごはんは、オムライス風ごはん。  
そしてデザートにチョコレートケーキ♪  
いちごも飾って、たのしいバレンタインになりました。



\*今日のひとこま\*  
「国旗めりえ」でフィリピンの国旗♪

# Cambodia Study Tour

カンボジアスタディツアー 2017.3.9~16

## 金子みゆ

以前から学校を通して支援を続けてきて、いつか絶対行ってみたいと思っていた国、カンボジアに行く機会をいただき、今回、3月9日から一週間、シエムリアップに行ってきました。何かを感じ、行動を起こすきっかけになったらいいなと思いながら、日本を出発しました。

想像以上に、カンボジアの子供たちの笑顔はキラキラしていて眩しかったです。私たちは村の公立の小学校で授業をするボランティアです。自分なりに授業をすることができた経験は私にとってとても刺

激的であり、逆に子供達から学ぶことも多かったです。次回行くとときにはよりスキルアップした授業を考えていけたらいいなと思いました。VIDESのボランティアは何かを建てたり、作ったりする目に見えるボランティアではありませんが、VIDESを通しての人との関わり、愛のある関わりはボランティアの根底にある大切なことだということを強く感じました。

これからも経験を通してたくさんを知り、自分の視野を広げて行きたいなと思います。VIDESを通して良い経験ができたことに感謝でいっぱいです。

## 山本麟太郎

私は今回のカンボジアスタディツアーが二回目のカンボジアへの渡航だった。一度目は旅行会社の企画で渡ったカンボジアであったが、それと大きく違ったことは、現地の子供たちとたくさん触れる機会があったことだと思う。今回は実際に子供たちが通う学校に赴き、言葉が伝わらない中で授業を行い、現地の子供たちとより近い環境の中で生活することができた。本やテレビで見るような視点ではなく実際に私の目で見て肌で感じることができた。一番感じたことは現地の子供たちは元気に、活力にあふれていたことだ。教える側の私たちが現地の



子供たちと時を同じくしてふれあい、そこから共感し勉強をしていくという教育の一番根本的な部分を体験することができた。私が現地の学校で行ったのは折り紙や塗り絵といった図工の授業です。現地の子供たちと一緒に授業を行えたことはとても貴重でした。このような経験は大人になるにつれて軽視されがちで、また今の日本ではあまり重要視されていないように感じる。そんな意味も含めてカンボジアのスタディツアーは日本では体験できない、唯一無二の経験をする事ができたと思います。

## 玉川和奏

去年に引き続き、今年もスタディツアーに参加させていただきました。1回目の参加は、ボランティアを通して人の助けがしたいというよりもカンボジアに行ってみようという気持ちからでした。

私は、東南アジアの国々をいつかは全て行ってみたいなと思っており、その中の1つとしてカンボジアがありました。カンボジアに行ってみよう!の一心で参加し、今では大学でカンボジア史を専門範囲として勉強するほど深くかかわるようになりました。今回2回目は、1回目にカンボジアで学んだものを生かしてみたい!と思い参加しました。ポー村小学校やBICCでは、去年やって良かった事や実際に行き現状を見なければわからなかった事などを盛り込んだ授業を行いました。例えば、ポー村小学校でのポイ捨てはいけない!と教える授業は1回目に小学校を見て感じた事を存分に生かした授業だったと思います。なぜこんなにカンボジアに魅了されてしまったのか私自身わかりません。しかし、スタディツアーへの参加がその始まりである事は確かなことです。私は、これからスタディツアー以外でもカンボジアの為に手助けができたと思っています。



# 静岡 V I D E S 便り



## 2017年6月 サレジオ祭 静岡VIDES出店



本年度のサレジオ祭では「かごづくり」に加えて「万華鏡作り」をして、販売いたしました。



筒を回すたびに  
違ったキラキラと輝く  
幻想的な世界を見せてくれる万華鏡☆  
子ども達は、  
自分で作った万華鏡をのぞきながら  
「わぁーきれい!」と  
歓声をあげていました。



多くの  
子どもたちが、  
万華鏡作りに挑戦し、  
大盛況でした。

静岡VIDESのメンバーは、子ども達を見守り、「かご」や「万華鏡」の製作のお手伝いをし、子ども達の笑顔がたくさん観ることができました。

メンバーの誰もが、自主的(主体的)に連帯性をもって活動できたことを、誇りに思っています。今後も、このボランティアの心を大切に、精進して参ります。

